

2024年 5月 31日

横山 英幸 大阪市長  
末村 祐子 天王寺区長

大阪市をよくする天王寺連絡会  
代表 代理 平 嶋 正

日頃は、区民生活の向上と住みよい天王寺区のために尽力されておられることに敬意を表します。さらに、快適な生活と暮らしができるように、下記のことを要望致します。

#### 記

#### 1、歩行者の安全、公共交通機関の拡充

- ① 勝山通り、玉造筋の歩道を早期に拡張すること。当面、ガードレールの設置、電柱の移動を行うこと。
- ② 消えている道路の白線を引き直し、信号機を歩行者に安全な歩車分離方式や歩行者横断時間の延長などの改善を大阪府に進言すること。
- ③ 15分間隔で、区内を巡回するコミュニティーバスを運行すること。
- ④ 自転車運転者のマナーも含め、歩行者の安全を優先する自転車通行の施策を講ずること。

#### 2、高齢者施策

- ① 特養ホームを増設すること。
- ② 入浴設備を整えた複合福祉センターを建設すること。
- ③ 食事サービスを拡充できるよう援助すること。
- ④ 高齢者見守り事業を拡充すること。
- ⑤ 地域の老人憩いの家を活用拡大できるように指導すること。
- ⑥ 緊急通報システムやGPS機器貸出など的高齢者施策事業を広く知らせること。

#### 3、保健と医療の福祉事業

- ① 区保健福祉センターの役割を強化し、活動を拡充すること。
- ② 無料低額診療機関を増やすこと。
- ③ 特定健診、ガン健診率を向上させる抜本的な手立てを講ずること。

#### 4、保育、教育

- ① 保育所を増設し、未就学児の待機児童を解消すること。
- ② 民間の学童保育への支援を拡充し、市立の学童保育所を設置すること。
- ③ 五条小学校、真田山小学校の大規模化を解消すること。
- ④ 子どもの医療費の窓口負担（一医療機関500円）をなくして無料にすること。
- ⑤ 子どもの虫歯治療率を向上させること。
- ⑥ 一人親家庭への援助、子どもへの虐待やヤングケアラーをなくす施策を講ずること。
- ⑦ 子ども子育てプラザ事業を拡充すること。
- ⑧ 無料か低額の学習塾を拡充すること。
- ⑨ 子ども食堂、フードバンクの事業を援助すること。

## 5、生活支援、都市計画

- ① 市営住宅を増設すること。当面、空き家を減らして入居定員を増やすこと。
- ② 無計画な都市計画を止め、マンションの増設の認可は、慎重に行うこと。
- ③ マンションの増設については、学校・保育園・公園などの不足や過密化にならないようにすること。高層マンションにあたっては、自家発電、水槽の設置などを付帯条件にして、災害時に強い住宅にすること。
- ④ 移動図書館を南方面にも設置すること。
- ⑤ 図書館のトイレは洋式に改めること。

## 6、防災

- ① 自助や共助活動がスムーズに発揮できるよう行政として指導・助言・援助を行えるようにしておくこと。
- ② 行政の責任で、避難誘導、避難所開設、食料支援、インフラ回復などの諸策を講ずる防災計画を作成こと。

## 7、環境保全

- ① 公園の樹木や、街路樹の伐採については、地元住民への説明会を開くなど、地元の理解を得て、行うこと。
- ② 各公園にトイレや水道の設置を行うこと。

## 8、情報

- ① 広報紙を中心に、目に見える情報を発信すること。

以上